

新型インフルエンザ患者の発生について

平成21年7月14日、山形県民で1例目の新型インフルエンザ（A/H1N1）患者であることが確認された。

1 患者

- ・ 山形市在住の10歳代、女性。

2 経緯

- ・ 7月1日～13日：タイに滞在。
- ・ 10日：発熱（38.3℃）、下痢症状のため現地の医療機関を受診（インフルエンザ陽性）。
- ・ 11日：解熱、下痢。
- ・ 13日：16時29分、タイから帰国（成田空港着）。帰国時の体温36.1℃
成田空港検疫所で、PCR（遺伝子）検査を実施。
同日夜、公共交通機関を利用して帰宅。
- ・ 14日：成田空港検疫所から、PCR検査により、当該患者が新型インフルエンザ（A/H1N1）であることが確認された旨の連絡があった。

3 現在の患者の状況

- ・ 解熱後3日（14日現在）を経過し、ほぼ回復しており、自宅療養を継続中。
- ・ 同居家族に症状を有する方はいない。

4 今後の対応

- ・ 患者及び家族への健康観察の実施
- ・ 県民への正確な情報提供
- ・ 現時点で把握される患者の方の行動からは、直ちに感染が拡大するおそれは小さいと考えられ、当面、学校等に対する臨時休業の要請等を行わない。

以上

新型インフルエンザ患者の発生について

平成21年7月15日、新型インフルエンザ（A/H1N1）患者の発生が確認された。

1 患者

- ・山形市在住の20歳代、女性。

2 経緯

- ・7月9日～14日：タイに滞在。
12日発熱（37.8℃）、咳の症状有（現地医療機関受診、一旦解熱）
- ・14日：帰国（8時00分成田空港着）。
同日、公共交通機関を利用して帰宅。帰宅後、再度発熱（37.4℃）
- ・同日：村山保健所の発熱相談センターに電話し、村山管内の発熱外来を受診。
迅速診断キットの結果、A型陽性。
- ・15日：山形県衛生研究所において詳細検査（遺伝子検査）を実施したところ、
8時30分に新型インフルエンザ（A/H1N1）に感染していることが確認された。

3 現在の患者の状況

- ・患者の容態は安定しており、自宅療養を継続中。
- ・同行者、家族等に症状を有する方はいない。

4 今後の対応

- ・現在、村山保健所で疫学調査を実施中。
- ・調査の状況を踏まえて、今後の対応を検討。

以上